



管内のあらまし



三重県四日市建設事務所

種別	内容	電話番号
総務管理	1. 事務全般の管理 2. 人事管理 3. 給与管理 4. 労務管理 5. 労務安全衛生 6. 労務環境衛生 7. 労務福利厚生 8. 労務教育訓練 9. 労務相談	059-352-0640
建設開発	1. 建設事業の企画・立案 2. 建設事業の調査・設計 3. 建設事業の発注・管理 4. 建設事業の完了・評価	059-352-0641
保全室	1. 公共施設の点検・維持・補修 2. 公共施設の点検・維持・補修 3. 公共施設の点検・維持・補修	059-352-0677
環境管理	1. 環境影響評価 2. 環境調査 3. 環境保全 4. 環境教育	059-352-0678
事業推進	1. 事業の企画・立案 2. 事業の調査・設計 3. 事業の発注・管理 4. 事業の完了・評価	059-352-0679
用地調整	1. 用地の調査・設計 2. 用地の発注・管理 3. 用地の完了・評価	059-352-0681

社会資本の維持・維持管理による公共サービスの提供は、国、管内の非営利などの機関と協力して行っていますが、この管内のあらまし、定規のみならず、多様な市民のみなさまの積極的な参加に期待し、協力していただくことが大切であると捉えています。

※四日市建設事務所の事業・業務に関するお問い合わせは

〒510-8511 四日市市南正町2丁目5番5号
三重県四日市建設事務所(三重県四日市庁舎3階)
TEL ―― 059-352-0666(総務管理) 059-352-0567(建設開発)
059-352-0566(環境管理) 059-352-0569(事業推進)
059-352-0659(用地調整)
URL ―― https://www.pref.mie.lg.jp/HKENSEI/
E-mail ―― hkensei@pref.mie.lg.jp



三重県県土整備部 公式 SNS

三重県県土整備部の活動を紹介!

※二次元コードにアクセスしてね↓



管内の概要

四日市建設事務所管内は三重県北部に位置し、四日市市、三重郡(菟野町、朝日町、川越町)の1市3町からなり、面積は4市町合わせて約328km²で県の総面積約5,774km²の約5.7%にあたります。管内の人口は約37万人(令和6年10月時点)で県人口約170万人の約20%を占めており、人口密度は県内29市町のうち上位3位までを独占する県内随一の人口密集地です。特に朝日町ならびに川越町については、県内人口が減少するなか人口が増加傾向にあります。

なお、当建設事務所建築開発室に係る業務の一部については、鈴鹿市、亀山市を含む3市3町を管轄しています。

当地域の西は標高1,000m級の鈴鹿山脈が連なっており、標高1,212mの御在所岳を中心に鈴鹿国定公園に指定され、湯の山温泉を有する景観豊か観光地となっています。また東は伊勢湾に接し、国際拠点港湾に指定されている四日市港や石油化学工業を中心に発展してきたコンビナートが立地し、中京工業地帯の一角を形成しています。

また管内の中核をなす四日市市は、製造品出荷額等が県内の約29%(2022年)を占め、全国順位も9位(電子デバイス出荷額等全国1位)と県内の工業・産業の中心となっています。

幹線道路網は、日本の大動脈である新名神高速道路、東名自動車道のほか、一般国道1号や一般国道23号が南北軸を、一般国道477号や主要地方道上海老茂福線が東西軸を形成しています。

現在、管内では国土交通省により南北軸の幹線道路として北勢BPの整備が進められており、さらに令和8年度にはこの地域と岐阜・北陸地方を結ぶ東海環状自動車道が全線開通する予定で、更なる道路ネットワークの強化が期待されています。

四日市建設事務所では、道路事業として地域間交流の促進および物流交通の効率化に資する幹線道路ネットワークの形成に向け、四日市市と鈴鹿市を結ぶ主要地方道四日市鈴鹿環状線(米女北工区・米女南工区)、四日市市と東員市を結ぶ一般国道365号(小牧拡幅)、物流ルートを担う主要地方道上海老茂福線ならびに菟野町の湯の山温泉街と新名神菟野ICを結ぶ一般国道477号菟野バイパスの整備を進めています。

また、地震による津波、洪水および高潮等による浸水被害ならびに土砂災害から県民の命と財産を守るため、河川事業、海岸事業、砂防事業を行っています。

河川事業では、県内人口の約12%を占める人口集中地域を流下し、背後地には都市機能や産業が集積する二級河川三滝川、朝明川、天白川・鹿化川において河川改修工事を進めています。特に、二級河川三滝川においては、四日市市内の内外対策と連携して二級河川三滝新川(河川改修事業(分派))の整備を進めています。

海岸事業では、背後地に人家や工場が密集したゼロメートル地帯において優先的に既存堤防の耐震対策工事を進めています。

砂防事業では、地域防災計画上の避難箇所、道路ならびに保全人家を守るため砂防施設の整備を進めています。

また、老朽化により機能低下した海岸保全施設や砂防関係施設の補修・改築を進めるとともに、近年、激甚化・頻発化する豪雨に対応するため、治水上支障となる河川堆積土砂の撤去を進めています。

都市公園事業では、四日市市、菟野町、いなべ市に跨る丘陵に良好な自然環境の保全を図るとともに、多様なレクリエーション活動や健康の増進、自然とのふれあいの場の提供を目的に整備された大規模広域公園である北勢中央公園の適切な維持管理を行っています。

管内各市町概要

市町名	人口(人) (R6.10)	世帯数(世帯) (R6.10)	面積(km ²) (R6.10)	人口密度(人/km ²) (R6.10)
四日市市	300,457	137,524	206.50	1,455
菟野町	39,757	15,990	107.01	372
朝日町	11,105	4,331	5.99	1,854
川越町	15,594	7,197	8.72	1,788
管内計	366,913	165,042	328.22	1,118
県計	1,711,370	756,795	5,774.48	296

三重県勢要覧(令和7年版より)

DATA

管内管理施設の概要

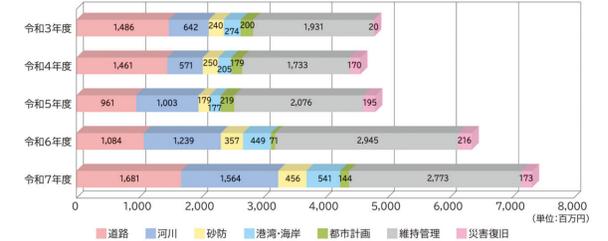
市町名	道路種別	路線数	延長		改修状況		橋	歩道	港湾	河川	砂防	海岸	都市計画	維持管理	災害復旧	合計	
			延長(km)	延長(km)	延長(km)	延長(km)											
四日市市	国道(県管理)	4	37.3	37.3	100	37.3	100	38	38							42	
	主要地方道	9	75.2	74.4	98.9	57.3	76.2	83	83								42
	一般国道	23	85.5	79.9	93.5	67.1	78.5	76	76								42
管内計	36	198.0	191.6	97.5	161.7	84.9	197	197									42
菟野町	国道(県管理)	2	31.1	31.1	100	31.1	100	48	48								4
	主要地方道	2	7.5	5.8	77.3	2.4	32	11	11								4
	一般国道	11	53.7	52.8	98.3	41.6	77.5	63	63								4
管内計	15	92.3	89.7	91.9	75.1	69.8	122	122									4
朝日町	国道(県管理)	1	2.9	2.9	100	2.9	100	3	3	35							1
	主要地方道	1	1.4	1.4	100	0.7	50	0	0	(2本)	41.3						1
	一般国道	1	1.4	1.4	100	0.7	50	0	0	(6本)	(15本)						1
管内計	2	4.3	4.3	100	3.6	75	3	3									1
川越町	国道(県管理)	2	4.5	4.5	100	2.7	60	10	10								0
	主要地方道	2	4.5	4.5	100	2.7	60	10	10								0
	一般国道	2	4.5	4.5	100	2.7	60	10	10								0
管内計	4	68.3	68.3	100	68.3	100	86	86									47
管内計	国道(県管理)	12	85.8	83.2	97	62.3	72.7	96	96								47
	主要地方道	32	145	138.6	95.6	111.9	77.2	147	147								47
	一般国道	32	145	138.6	95.6	111.9	77.2	147	147								47
管内計	50	299.1	290.1	97.5	242.5	83.3	329	329									47

令和7年4月1日現在

四日市建設事務所の事業費の推移

年度	道路	河川	砂防	港湾・海岸	都市計画	維持管理	災害復旧	合計
令和3年度	1,486	642	240	274	200	1,931	20	4,797
令和4年度	1,461	571	250	205	179	1,733	170	4,572
令和5年度	961	1,003	179	219	206	2,076	195	4,813
令和6年度	1,084	1,239	357	449	71	2,945	216	6,361
令和7年度	1,681	1,564	456	541	144	2,773	173	7,332

うち、()は前年度補正予算(国土強靱化分)



防災・減災 災害に強い県づくりの推進

● 洪水防止対策の推進

気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、河川整備等の事前防災対策を加速化させるとともに、あらゆる関係者が協働して、流域全体で行う「流域治水」を推進し、県民の生命・財産を洪水等による災害から守ります。

三滝川(河川改修事業(四日市市))

◆ 県と市が連携して流域治水の取組を進めています

四日市市の中心市街地において、県が二級河川三滝川、三滝新川、川越川の三河川一体となった河川整備を進めるのに併せて、市が川越川改修や排水ポンプ整備等の内外対策に取り組み、流域全体の治水安全度向上を図ります。

● 海岸保全対策の推進

地震・津波、高潮等による浸水被害から、県民の生命・財産を守るために、堤防の耐震対策及び老朽化対策を進めています。

川越地区海岸高潮対策事業(川越町)

● 土砂災害対策の推進

土石流、かけ崩れ等の土砂災害から人命や財産を守るため、砂防堰堤等の整備を進めるとともに、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定や危険な盛土の規制による危険箇所の周知や新規開発の抑制等により、土砂災害の軽減を図ります。

輝細谷川(砂防堰堤事業(朝日町))

● 橋梁の強靱化の推進

近年、南海トラフ地震をはじめとする大規模地震に近い将来生ずる切迫性が指摘されています。これまで、緊急輸送道路や社会的影響度の大きい道路に架かる橋梁について、落橋・倒壊を防止する対策を進めてきましたが、引き続き、大規模地震に備えるため、地震による損傷が限定的なものに留まり橋としての機能回復を速やかに進めるよう緊急輸送道路等に架かる橋梁の耐震対策を進めていきます。

新八風橋 橋梁補強事業(菟野町)

● 道路施設の強靱化の推進

斜面の土砂崩落や落石など、道路に危険を及ぼす災害を未然に防止し、道路交通の安全を確保するための対策を進めています。

国道477号(災害防除事業(菟野町))

● 河川堆積土砂撤去の推進

近年、激甚化・頻発化する豪雨に対応するため、河川内の河積を阻害している土砂の撤去を進めています。

海蔵川(四日市市)

都市整備 快適なまちづくりの推進

公園施設の適切な維持管理をおこない、良好な自然環境の保全を図るとともに、多様なレクリエーション活動健康の増進、自然とのふれあいの場を提供しています。(北勢中央公園(四日市市、いなべ市、三重郡菟野町))



災害復旧

● 一級河川足見川(右岸) 令和6年河川災害復旧(国災第12号)工事
令和6年8月29日の台風10号で被災した一級河川足見川右岸の護岸を復旧する工事で、施工ヤードが狭い箇所でしたが、迅速な復旧により工事を終えることができました。



道路 道路ネットワークの構築

● 主要地方道四日市鈴鹿環状線(米女北工区・米女南工区)

主要地方道四日市鈴鹿環状線は、四日市市東富田町を起点に鈴鹿市北玉垣町を結ぶ環状道路です。当該バイパスは、南部丘陵公園南ゾーン付近から国道1号までを整備するもので、現道は人家連担部において幅員狭小区間があり、歩道もないことから車両や歩行者の通行に支障をきたしています。バイパスのうち米女北工区(L=0.9km)は、令和7年3月23日に供用を開始しました。米女南工区(L=1.7km)については、令和8年から工事に着手しています。この事業により、円滑な通行や安全性の確保、新たな道路ネットワークの形成による利便性の向上を図ります。

主要地方道四日市鈴鹿環状線(米女南工区)

● 一般国道365号(小牧拡幅)

一般国道365号は、いなべ市・東員町と四日市市を結ぶ北勢地域の主要幹線道路です。現況は2車線で供用していますが、大型商業施設の進出や東海環状自動車道の延伸に伴う近傍インターチェンジの利用により、交通量が増加していることから、令和8年度の4車線化供用の開始に向けて拡幅工事を進めています。この事業により、広域道路ネットワークが強化されることで、地域の利便性の向上と、道路交通の円滑化が期待されます。

道路状況 至東員町 至四日市市

● 一般国道477号(菟野バイパス)

一般国道477号は、三重県四日市市を起点とし、滋賀県、京都府を経て大阪府池田市に至る延長230kmの幹線道路で、県内では、四日市市の中心市街地から東名自動車道や新名神高速道路(菟野町内)を連絡し、地域の東西軸を構成する道路です。現道では、沿道開発が進み交通量も多く、渋滞が慢性化しています。また、菟野町内では「湯の山温泉」や「御在所岳」などの観光地が近くあり、特に紅葉シーズンは長蛇の列が発生しています。一般国道477号菟野バイパスは、新名神高速道路菟野インターチェンジから現道の千早差込までをつなぐ、延長約2.0kmの道路です。四日市インターアクセス道路と一体となり、現道交通の分散化や観光シーズンの渋滞緩和に寄与するとともに、菟野インターチェンジ隣接地で計画中の工業系用地造成地へのアクセス道路として地域産業の発展に大きく寄与するものと期待されています。

● 安心・安全な歩行空間の確保

歩行者の安全を図るため、歩道等の整備を進めています。

整備前 整備後

宮妻線 交通安全対策(歩道整備)事業(四日市市)

維持管理

● 適切な道路施設の維持管理

道路バトロールによる異常等の早期発見をおこなうとともに、舗装等の道路施設の老朽化対策や劣化が進んだ橋梁や横断歩道橋等の塗装塗り替えを行い、道路利用者が安全で安心・快適に利用できるよう、適切な維持管理を行います。



● 河川における流木・粗大ゴミ対策の統一行動

流木やゴミ等は、洪水時に流下することにより堤防などの河川施設に被害を与えたりします。毎年7月の河川愛護月間には、河川バトロールを行い、流木やゴミ等を回収しており、令和7年度は二級河川朝明川で実施しました。



花とみどりの三重づくり

花とみどりは、人を癒す効果、良好な景観の形成に資する効果があり、さらに多様な主体の連携協力により、地域社会の絆の形成、維持及び強化に資することも期待されています。このため、県施設等における花とみどりの緑化の推進、ならびに街路樹等を生かした空間づくりに積極的に取り組んでいきます。

(1) 協働による公共・道路空間の緑化の推進

ボランティア活動を支援するなど、県民参加による維持管理を促進し、県有施設等の花とみどりの活用を推進していきます。

◆ 道路・河川・海岸・都市公園 美化ボランティア活動助成(推進)事業
◆ ふれあいの通事業
◆ フラワーオアシス推進事業
◆ みえ花と緑のプロジェクト
◆ 除草委託事業

みえ花と緑のプロジェクト 四日市多度塚(四日市市伊坂台)

(2) 街路樹等を生かした道路空間の魅力向上

県管理道路の街路樹が良好な景観形成や交通安全等の機能を発揮できるよう、その特性等にに応じた適切な維持管理を行います。

● 問い合わせ先

四日市建設事務所
管理課：TEL 059-352-0667
保全課：TEL 059-352-0671
詳しくは
https://www.pref.mie.lg.jp/DOROKI/HP/06639006240.htm

建設DXの推進・活性化プラン

デジタル技術を使って建設業の仕事のやり方を変えていきます。(背景：高齢化・人手不足など) 工事書類を情報共有システム(ASP)でやりとりすることや遠隔現場で、移動コスト(時間・経費)を削減できます。ASPを契機に様々な建設DXの取組を展開していくことで、様々な工程を効率化させて時間を生み出すことや生産性を上げることによって様々な働き方を実現していきます。

建設DXガイドブック 県内で導入されている様々なDX技術の事例を収集紹介しています。

建設工事における遠隔現場 動画撮影用のカメラ(ウェアラブルカメラ等)により取得した映像及び音声を利用し、遠隔地からWeb会議システム等を通じて段階確認等の現場確認を行います。

情報共有システム(ASP)



● 三重県建設産業活性化プラン2024 令和6年度(2024)年度~令和9年度(2027)年度

地域の建設業は、県民の生活に必要な社会資本の整備・維持管理はもとより、災害時の緊急対応など、「地域の守り手」として県民の安全・安心の確保に重要な役割を担っています。現在、建設企業への多くは、就業者の高齢化や若手職者の減少、時間外労働の上限規制、生産性向上に向けた建設DX導入への対応など、多くの課題を抱えています。このため、これらの課題を解決し、今後も地域の建設業が「地域の守り手」としてその役割を担い続けられるように、三重県建設産業活性化プラン2024を策定しました。



防災情報二次元コード

◆ 防災みえJP
三重県の天気・雨量水位観測情報等を提供しています。
https://www.bosaimie.jp

◆ 三重県道路規制情報
三重県が管理する国道及び県道の道路規制情報を提供しています。
www.douro.pref.mie.jp

◆ 三重県道路の事前通行規制区間(雨量規制区間)
大雨などの異常気象時に、事前に設定した基準の雨量に達した段階で通行規制する区間を提供しています。
https://www.pref.mie.lg.jp/DOROKI/HP/06655006251.htm

◆ 三重県緊急輸送道路ネットワーク図
「緊急輸送を確保するため必要な道路(緊急輸送道路)」のネットワーク図を提供しています。
https://www.pref.mie.lg.jp/DOROKI/HP/77496006278.htm